幾多事績を殘

建國史上に

漸洲國日系官吏の總帥を

辭めた遠藤柳作氏

で一緒に學んだのに比などは十八、九歳

日報國通過論或友較 松野幹事長談

中のととろ、十一日陸川の地上地区に就いて未開後和子の批上地区に就いて未開めるのがあつたので、竹中里の大田ので、竹中里の大田のととろ、十一日陸川の地上地区に就いて未開から、

作中理事が燃

十四の兩日大連溯離社員俱業部に

五年振りに開催さ

病院長會議

申上げられな

院松東院長、大連層院守中院長も名の外、特に奉天衛州暦科大殿病 出席者は全編を編經憲病院長 日

事態とみられる、一方歌交前の壁の非歌友歌艦の総成は最早必至の 新鮮戦立と丙騰歌廉曹を中心とす

政友を

黒内の新黨参加

在野薫なき擧國一致なし

名だらう

收益

一億三千百萬圓

純利益金四千七百萬圓計

鈴木政友會總裁談

非政

聯盟

政友會は積極的に清黨下

會副稱高(左上)長會田岡(右上)【眞宮』 馬・田黒・木斉・本山・腰寮りよ上(右下)長 伊・月望・田秋・遊安・野水りよ上(中下)編 員委各務各・田池・田富・崎川・木母橋(左下)澤

盛武 村本 人得要 治代喜本稿 人鄉編 生 順 里 南 人鄉印 地潘一卌町誾公東市迪夫 社報日湯繭社會式株所了數

内閣審議會委員任

、ふ官制、

拓政科擴大

床次系會合

内の記述

關京局總長

事務引為

段に就し職位及び新住の機變をなから職鬼訓練室において確意全間から職鬼訓練室において確意全間がある。

今後の對策協議

長に朝田した長崎艦一郎氏及び後端の東京電話』南洲國國府院總務総

國務院總務廳長

十一日附で正式發令

- 字街

(66)

橋本八百二

百二輪

政友の黨內統制 政友會

の統制のため望月、

審議會の

効果期待

民政黨の聲明

長官、内閣書記官長の任命戦令を一種にし

正式發表

学與就任者も

除名したことは終

如く被令され

張檢閱使動靜

老中の張東政部大臣は十一日午前本中の張東政部大臣は十一日午前

青漆の人生(四)

映画の話をし

受けて第一軍管風司令都に越き、
令官始め司令部直顧部の出迎へを

「何家に行くんだ」
一人の顔をながめた。にこにこと何
一教修はそばによつてくると、二
一教修はそばによつてくると、二

まにはされなかつた。したがつてもなく、坂をのぼりはじめ

院の網送學を行ふの網送學を行ふ 長宝に於て行はれ、次いで新香鹽を出たがて行はれ、次いで新香鹽 はれた。なほ新語廳長の事務引 いて、鄭國務港理、沈宮内で つたが、これに引続き長崎新慶

受けて無一電管風司令部に起き、 先づ予司令底の取情報告を勝恥激 後も引続き同所の激勝を放勝を表面時 後二時第一憲兵縣を撤勝を後面時 第一憲兵縣を撤勝を後面時

「君の魔に行からと想つた。先到

茶と日本菓子を、南郷と森はイチ

紅谷のボックスで、街子は日本

か、丁度よかつた。僕の處 か、それとも純榮坂にひつ

とき、青棚は先手をうつて街子に

長岡隆一郎

ス商出口文郎、商業小島和三郎、口中盛技、會社員濱崎孫助、レー

あめりか丸船客

統子が、確整接続を主張したの を変子が喰べたいから」

んとなのよ。

たつてさつ

たこま丸十一日午後三時

で、森も青顔もそれにしたがつで、森も青顔もそれにしたがつ

北樺太買收 實現せん

八事異動を行ふ意思はな

大野新關東局總

タイムス紙論評

▲津下紋太郎氏(滿洲園財政部順問)同上ヤマトホテル ・開敷馬氏(工事教授)撫中上り ・計川隆吉氏(滿鑑理事)十一日 ・中前八時四十分着列車で帰連 ・市八時四十分着列車で帰連 十一日午前八時看列車

郎氏(漸騰經調軽事)同

イムス派は構成の勝來と聴して左

一氏(滿洲報理事支配人)

一て奉天へ ・一日正午發は 危篤のため夫人同伴同上朝 正作氏(大連新聞外交部長) 配長)同上歸任 服長)同上歸任 ねた。

▲ 一种中學同七十六名 同上 《 在世保中學同百三十名 同上 本 四十十六名 同上 同上離連
の大・フラスの対象を表現である。 してゐるので、いつもの召集な解が、黑い、鬼のやうに、胸に虧穫が、黒い、鬼のやうに、胸に虧穫 くないつてところまでは行つてる 大勢と一緒に離くのは悪くない

蛇角 0

わけである(葛真

令公布 關東州 慰め願きすばない

本議会の成立で外観だけは立派を開発工作が出来た。 して歩きながら、警顧の語とか、 ・一総の時よりも、はるかにはしや ・一総の時よりも、はるかにはしや ・一総の時よりも、はるかにはしや

からなるし

君にも似合はない。他の中はやりき

この工作が果して真の補強工作

柳病像防救済に調する

の鑑定明日の幸福の鑑定明日の幸福

そんなこと

上でなければ鴨らない。

つまア、 んの家出を知らないと云ふのア、責任はともかく、君は行

民政府に通告

きはじめた。

歌歌 友系を合した、新歌記畫が 展彰に乗じて、又像床文一派と

南京總領事を通じて

何に何んです

公使館昇格

「獅子が、たしかに君が知つてる」 た、どうして一般がそれを知つてる





を森の方をながめて、

むと、青棚はちつ

総に君の處をたづねよう

意別特僧小賞突・二九十林小 督監助之貞さがぬき 版華豪の員動總茂加下び及黨一の其門衛太右川市

文戀 母 0

田 版ドン

B 7t

近日装置御期待を乞ふ

二日間限

日好延評

深田修造第二回監督作品

蒲

沃主 伸导大德 二億山六・子瓦原久・子葉櫻小・ 子蝶田飯

十一日十二日

る仲介人のそうなものだつたのだ

う云ふわけなんだり

RCA發聲機 世界無比待望の

浅間山爆發

生態と死亡国を一束にして大戦態と

十二年前の出生、死亡屆

今曉三回に亘り

れ、家内所はこの説明に多代を極 めてゐる、また一方個人の請洲見

金々 増加するものと見ら

團體も個人も夥しい多數

忙殺される埠頭案内

B

書に閉ざされた大連都 流石 に午後一時過ぎ入職 この外十日出戦したしあとる丸及でネッとさしたが、日禰ライン び十二日入郷東西のうすりい丸も

しくない

海ラインの大連丸は一共業営業に風壓るあすの第二日職一日、ピクニックにハイキングにい生じラインに大興意 海上は警戒が必要

な観測が出来ず

の低級階の動きを設

統を續けるたこま丸

入連を

轍つた霧に

上には絶転出ないやうにとのこと

寫眞は觀測所附近の霧**|**| 戦する響であったが都合に依り ることになった

N 蹟 見 學 團

戦によれば去る二日の京師経費職

まだ生命安全

東京大相撲(計)

できに結婚五職を作り提前記載

時間嚴守週間 職道部で實行

きの山

田嶋の競獵會

田嶋は伽手になく多数で極天狗をを発生に対したが、微性りによると本春のなったが、微性りによると本春のなったが、微性りによると本春のなったが、微性りによると本春のなったが、微性がは、一般の関連を関していると

たので大連器の楽譜が遅れたられているので大連器の楽譜が定めてもので

號番籤當引福

二等

日午後六時まで本心・直に高電バスにて申込を受付ける事になつてるなは常日指導と説明の等をとられるは常日指導と説明の等をとられたいなは常日指導と説明の等をとられる長谷部間がある。

お醫者さんの

三百名を楽破の勢ひであるが十一

参加者定

貝を突破の勢ひ

些戦乱の登録を見物に行つ 名が思いと稱して**以床中**

一般の結果一般は取止める複雑的に表示するを

東京特電十一日報3 六大巡路域 ・ 一グ戦起大巡明大窓一回駆は十 對明大一回戰

第三回藤瀬のタイムリーヒットで 甲大は多く鬼がしたに戻し時大は 明大は多く鬼がしたに戻し時大は 繁陽都に眼大先吹で脱戦、この日 一覧リードのまる六

學校を出ても博士でも

課せられる技術試験 委員は各自職とす 銀行の窓口を 荒らす満

間の低しい着もあるので、内部省 質師の洪水、しかもこの中には使 |整師の悪機能を機能し、 は野野博士の原書をもつもとになった を師の國家試験能式に来! になった。節ちたとひ響 の手敷料を添って周出をするだけでよかったものが、今一画内狩省 でよかったものが、今一画内狩省 自財産師としての手腕を記録する ものである、この外野社の販街に ・機覧を期し、愛師送館と配録する を概覧を期し、愛師送館と原の職 が、一面内狩省 を成じまする状を眺正し影呼が信の

者の加速感ごに乗じ脈鱗人で動

にせもの横

いのは護明書を修道行る(生人員或は指定版説人等と稱し語だりません。

の慰あった歌師にとつて近来の 地震とみられてゐる

> 後し、能か四日間の 工四、小切手

たので引替題を握つたまり

性懲りもなく狙つて

遂に昨夜逮捕さる

といのは離明書を提出を を深し乾燥したもの)を行商し である者があり、多数の細胞者が ら風情の間合せに接した機管所で ま芸術・一般では、多数の細胞者が というないでは、 ま芸術・一般である。 というないでは、 というないでは、 というないでは、 というないでは、 というないでは、 というないでは、 というないでは、 というないでは、 というないが、 といるないが、 というないが、 といるいが、 というないが、 というないが、 といるないが、 といるないが、 というないが、 といるないが、 といるいが、 といるないが、 といないが、 といないが、 といるないが、 といるないが、 といるないが、 といないが、 といないが、 といるな

以脱ぎ出員田中茂台(『ごと監察授 朝鮮京城府義州通二ノ二七朝鮮艦

女だけ捕る

大變遲くなりました

ある、何はこの状態のため東京

勇士の遺骨 十五日朝大連へ

九日鐵嶺を最後に全部終了

之も匪賊禍、鮮人の屆出で れて「へ」何分山製で肥誠が多い

派出所に忍入り ピストルを流む

不敵の滿人捕はる 留置 されてるた湖

宝石

于湖(年前二一時三五分 報行沃

(十二日) 風の東北 樣模雨驟曇

新製品豐富

い安が値

競級

商京北

岩倉

0

"

"

持参し、窓口に聞いたと

時間で出來ます

費・經常費の低廉他の追隨を許嫌するパテーベビーは器械購入 擦するパテーベビーは器械購入最市の歴史に最多数の愛好者を 撮影から映寫迄僅か十二



『目に背葉』とも申しますが グラス 玲瓏の色調に 近代人の嗜好を捉へた 明快なカットの魅力

で確が品

뱝 小様型の 映 圖!!

総呈上

2 中の ごらんくだ しんさくいっぴんちんれっくわい なったび しんさくいっぴんちんれっくわい なったび しんさくいっぴんちんれっくわい なったび 国際は本場標を及び西部の機作、相及び約の名田慶獲は西陣の発売、いづれる京都 「一等五百間報義」を二枚つと差上げます。「一等五百間報義」を二枚つと差上げます。「一等五百間報義」を二枚つと差上げます。「一等五百間報義」を二枚つと差上げます。「一等五百間報義」を二枚つと差上げます。「一等五百間報義」を一枚つと差上げます。

让六三、八二三、八五五、九三〇、九四九、一〇〇三、一〇九二、一一四四、一一七七、二三二〇、一二五九二、一〇八、一七三、一九二、二四四、三〇一、三六六、四三五、四六七、五〇五、五六三、六五六、六七七、二 、二〇二、三七七、四四〇、五八六、七二二、八八一、一〇四一、一〇八一、一一七三、一二一八上主」と表明書の書書書を表言の主

JICKY.

ACACIA. MOUCHOIR¥13,50 ONDEE ·¥13.50 CANDIDE #24.50 HEURE BLEUE #25.50 VOL DE NUIT #26.50 DJEDI ... ··¥38。00 ··辛55。00 ·¥ 3,00

··¥ 4.80 …¥ 1.45

ランの香水 ゲランは世に聽えた香水で あることは言ふも更 開寂等を象徴

する香覺は正に麗人向紳士

向ごしてフルバーセント。一

浪速町の

電話本局(2)五一七九

作00

0

会館は何れも意夜 各館は何れも意夜

十日の大連神社本

たの彼も

平成

目ざましいものがあるが、ユー 内外各映画社の種様的潮州進出は

この映畵

の大奉仕

一氏が渡端

滿洲支店開設

(208)

CID

できした。……で、お掘線とむをしていた。 をいってれは、歌山できるつていったれは、歌山だっきついまからまいったれは、歌山だっきついまない。 お待ち恥してゐたのでど

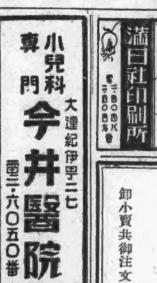
ランプキン

業 山青貝のうこともたいに出にひるけばにスーコ・グシャイハ しすで取のこはスラーコ 雄春口西 詩夜口江 元要股沿里 ◆海里香菜和 社会式程



既引力と五十銭といと





送持

弧

桂章太郎主演述閱讀子助演



の提表が変勢が消滅音楽の主場、
・ ソの名戦を確立した米國第一級
・ ソの名戦を確立した米國第一級
・ クルーグの名戦を確立した米國第一級
・ の提表がジョセフ・ランプキン氏
の提表が近半された。

來る二十日夜

元 寶 發 地面一切測測市速大 店酒藤內 獨三九三一〇2)居爾

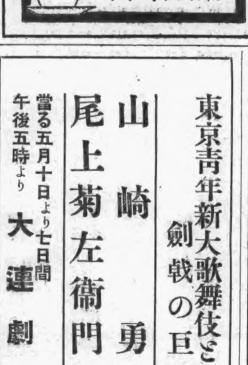


大連西広場

さることで 本本 ウスを嫌角カツ

いいいめなしかや 愛美印小供かや 夏夜具地 ·衛生防虫小供寝臺 夏座蒲團地 印印小供かや

揃品物夏



勇 頭 座-御目見得特選藝題

劇



呈進券籤抽引福に毎上ひ買お圓費

は日五十日四十 迄時九間夜

天 店貨百毛滿 は日四十日三十

大連の本年度煉瓦需要 九千五百萬箇の見込 **王産能力は九千七百萬個箇**

奉天の外油三社

遂に引揚を決意

ストツク處分を急ぐ

は窓に兜をぬいで引揚げに洗し先

製造によってゐるが、 日本的にその名を知られてるる低 下天候服器に起夢しその質り機を破 大されてるる、今年は四月初間頃 別を登勝された礎であつたが中間であったが中間であったが中間であったが中間であったが中間であったが中間であったが中間であったが中間であるが、

「本語を登勝された礎であったが中間であったが中間であったが中間であったが中間であったが中間であったが中間であったが中間であったが、

「本語を登りません。」

 の野影響加となり研覧、大豆
 日曜出のなき護洲震談職能におい
 日曜出のなき護洲震談職能におい
 て野大なる地位を有つものといる 促成胡瓜の輸入 既に三千八百餘函

づきで賛成

補鐵は條件

九割五五

は衝敗は二十二

増加せん

市参加縣

現は今や時日の問題といられ

がで役員会を開催左記しれて役員会を開催左記

休日明け熱特産

大豆、

五圓臺を割る

あつたが更に二元五角に

特別では、一大一豆(佐、本本・豆油は養きみながら屋々に渡りを呈して、豆油は養きみながら屋々になって、豆油は養きみながら屋々になって、豆油は養きみながら屋々になる。豆油は養きみながら屋々にはさく豆は食地筋嚢に低落して、豆油は養きの食いで

値を制限する等方策に応打撃を異よる質め管口服

大證株式店 酸した

全部回収完了の見込であ

を膨め影付金屋配なりしも後襲地においては先動大豆は銀僧の敷調においては先動大豆は銀僧の敷調 安を入れ奥地筋の一

五大製糖の出資で で石油酸八十銭安を唱へ内地を下 動を合せてるるが大連は安使相場 で大きないで、大連は安使相場 大連油脂販賣高

南南製物輸出の復活は最近内地の れて立形えとなつて居た奉天都西 れて立形えとなつて居た奉天都西 南滿製糖復活近上 現地方面も諒解すみ

細には

一番に其の人を帶なか

一般製菓が託可され、

一般製菓が託可され、

一点の搬業が託可され、

一点の搬業が託可され、

一点の<br を直後略和製物 動社の各事

(九日後編上 大) (九日後編上 大) (非混保品 大) (非混保品 米)

日

内地飴業に打撃

輸入税引下を要望

| 一年に必要とする一千萬位 (二十

の緊筋動心であるが

今後は産業開發に

投資して欲し

*たま銀行團と會見し

南軍司令官の挨拶

精白高粱の高値で

太郎氏が中心とな

してゐないので十

無数事情を報告するはず を開催し昨年の護書經過 登口でも 高粱は奔騰

有の高値を示し、下層民の生活には一半に付き二元二角といる末倉 當局對策に腐心

楽など」いる特用

必要のやうだ。

五、二八〇枚五、二八〇枚

共販の事業を二分し

日鐵にも扱はす

窮した銑鐵共販問題

京 和 八千枚 京 和 八千枚 京 和 八千枚 京 和 八千枚 京 八〇九〇車 二八六車 一五四車

後共成を補州側の出新質別機能と を職替りさせる意向たが共販の膨 を職替りさせる意向たが共販の膨 現る場所なため、西工省は結局令 機を受けるを向けるが共販の膨 現

し、日畿にもその出就を取得 ・ 関連だった共阪の事業を二分 ・ 関連だった共阪の事業を二分

一分に援助し

機格公司の膨大機械であるコー 事別を探した、今年度の出来機の 清別を探した、今年度の出来機の 清別を探した、今年度の出来機の で変にあって、ごく一部分に はの地質を如何にするかは はの手 になう。

滿洲

商社

のマ

田來高(次日限至百元末周囲 ◆現物前場《單位經》 銀數金銀數洋金數洋 銀數金銀數洋金數洋 一時 1280 1120 公司 十時 1280 1120 公司

漫類大新三十億一張一

刑妻美佐子儀豫で病氣療養中の處藥寺に於て相響可申族 功勞公債高價

1100大











神戸期米 衛服 八名 八名 中服 八名 八名 中 服 八名 八名

大連際宅町三電融(2百七三

(日曜日)

幸促

「後は浪人生活

駐支公使館昇格に對し

外務當局諒解に努む

の大使館昇機の時期は大概

親日人の資料を齎らして

大使館所在

日支大使交換

八日頃の見込

遠藤前廳長の感想

日

履物問屋

天津を地盤と

とする

于學忠の勢

力喪失

が保定へ移轉

民政首腦協議

今有光商店

陸相渡滿に依

悪に影響でするように書きます。

・ ても條約案を中心に意見交換をなず書であるから、右線標準書いても條約案を中心に意見を隨へて渡満し南司合官といても條約案を本極りにしたい意向であり、その違うるまでに條約案を本極りにしたい意向であり、それ全なる意見の一致を見てゐるが、二十一日渡満の途に上入全なる意見の一致を見てゐるが、二十一日渡満の途に上入全なる意見の一致を見てゐるが、二十一日渡満の途に上入金なる意見の一致を見てる。

新舊總務廳長の言葉 、事は無理しない これが自分の信條だ 新總務廳長 長岡氏の抱負

軍部遺憾の意表明 と確後は本格的浪人なんで繋が立つてゐるが、この説。ゐる

新統帥を迎へた

会にっからず歌に群かな」 を表に迎へる職東局は、繋び ので、からず歌に群かな」

各省の候補顔ぶれ

最后の保証を はれ一方角変数所の北支地 最の人選が来 とする子を思の勢力は提供 のもが河北省 はれ一方角変数所の北支地

日本を親一層際職治院が主職となり、天戦会第に一一親して理解せねばといふので日本 昨日たこまで來連

日支關係は 西を要す り日満支三国間の懇談を及ぶ

天津YMCA日本視察團

理想品

ーの

りあに店物金 りあに店物金

大、学園ま水な」で味ませら で、好等米は三部米でも特等米、ローカー 本は白米同様に美味しく数ける ニ、魚、鳥 本は白米同様に美味しく数ける ニ、魚、鳥 本は白米同様に美味しく数ける ニ、魚、鳥

カタログ進呈)

一七三八番

砂丘地帶の難行路

り、十一日午」とする資産べる所あつたが之に動しまでには日文兩國同時度を外務監討。音を遊べ外務省の大便具格を遭職の大便交換は避くしている。

れ一道從するか否かに就いては判然

灤州、建昌營間十五キロを踏破 思ふ、我警備隊の苦心

製品中第一の戦行路という

獨逸大使の渡滿

一、月に亘つて視察

(型 鋒

赤化か

バルカン會議で決定

増進に資す

經濟視察團の渡米

子の承諾を求むること」なった

雲南剿匪

指揮

八改革

洪、勃の再軍備は 交換條件が必要

北、から五百マイル内外のフレン大後ミッドウエイ島への選次ホノ無人の選次ホノ 【ワシントン十日韓國通】原 〜島東方に不時着

コーニーデン海軍の程程ピクトリア教 に昨日奨如赤族が銀げられた、事 に昨日奨如赤族が銀げられた、事 の共産主義分子の製動が動態した。

日観撃天に向つたが一行が南温数十九日直都新京での公職をすませ十一九日首都新京での公職をすませ十一

十一日午後五時頃鬱陽から飛行機

昆明に到着

矢野氏近 〈意思表示

可否

現地の事情。

世七日を中心に

新京の海軍記念日

三日間に亘つて盛んに擧行

法制教育のすべてに渉つて

海軍當局は消息を秘す

のアルバム シャム舞踊團

駐蒲大使館から

西南派には重大な騰徹があるのでに今後如何なる折衝が行はれるか

日滿合辦生保

蜩な狀態になつてゐるのだ。 Zれが强調されればならぬ程度 くる事多く、その中から日 團體や、日本物神能吹の團體と

自治領首相が

佛派に對するサイモン外相此の事は結果に於て閣僚中

の深入に反對

では外交部内に置かれ左の如くを買い とになった、配して母鼠會事物所 とになった、配して母鼠會事物所 は外交部内に置かれ左の如くを買い はいました。

臺灣賑災委員

英米支通商條約

近く改訂交渉開始

對伊整言告 五國問題に關し 園が現在條約によつて規定さる 十日閣議によつて演洲帝國家職会 とつて四國に新なる書献を異ふることなきを保障するに足る交 (新京電話) 蘇微中部地方の大熊 とつて四國に新なる書献を異ふ (新京電話) 蘇微中部地方の大熊 でも がった といては第一個の野軍情については先づ時 脱間弧に救病方法を譲じてるたが (新京電話) 蘇微中部地方の大熊

米支貿易の 日支親近説衝撃を與ふ

日早速貯蔵日本大便能からシャムを六月一日より同地で満洲國立博能な滅<equation-block>を示した色々な電像は十一る三十一日奉天で總會を贈き引機器のため非常な斑纖を斃しかつ満一の開、館式に

迎へることとなり、来る二十日の臨時總督において正式員中であつたが、後任總長として今回相談役の無験質子是東京十一日發國通」少年團日本職監察長は後勝新平向 少年團總長に一 齋藤前首相就任

止式決議、同 中们逃去侵納

「新京電話」総近界方面に入つた 東倫面の総質を設定を記載中でます。 本、この記載線で際に注目に値す が、この記載線で際に注目に値す が、この記載線で際に注目に値す が、この記載線で際に注目に値す が、この記載線で際に注目に値す を選ば外膜の配数的中心 という。 **滿洲國への對抗策**

滿洲へ求人

附ンペ金殊特

0

長

の金ペ

- 到るところ各種の工事が花々し【大阪特電十一日製】 満洲風は目 きに、大阪村日海等務城市理 を利用し、等崎春末人の御用 連曲を奏してゐる、このシー 大阪府から **達種**各

普 西 壽

喜久 裁縫。 寄宿生、

通學生)他に熟練者來談

歌の無い處を御聞 てブロードのどの 知何ですか、 層の数で一言御総 が表現ですか、 一言御総 になったら 氏は東全板大使宛右閉範式に避り 北鐵退職金問題 解決策協議

滿蘇外交當局間で

あり、更に退職金の支援について種々協議す

につい

全國百價就一樣物店手丁

たいものです。 や
がくとも六百KC以下として現 でのやうな南京の郷力電波の近 が使をを映解のやうな音が す、低度を乗けて調ひたいもので す、低度を乗けて調ひたいもので

職態一行標準中の行動 では題に本社からかい では題に本社からかい では題に本社からかい では題に本社からかい では題に本社からかい ではのでする。 シヤム一行

外務懇談會

日本側の を希望 參列

事務の連絡に続し続い 外が側より東北次国 外が側より東北次国 外が側より東北次国

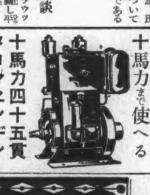
立博物館 泉哈蘭濱駐在ソ職總領事スラウツ

チタ・庫倫間鐵道

九九人 三三三 四一〇

二〇六九九九歲穀號

外蒙東部を通過





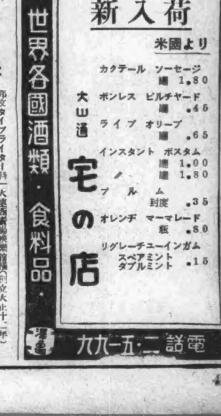


二一五〇

一六〇

-





Joy of the Taste

(=)

新日本文化

說

出する。此標準の中には徒らに か、出版物とから陸横として

結成の過程

らねばならぬが、それが固有のを培養する部分は勿論之れを採

の感覚でも無く、全く同一周波 の感覚でも無く、全く同一周波 を転割部放送影より百キロ中 にない。 を動の不良でも、係費 はない。 を動の不良でも、係費

がと思ひます。 や他來の使長のやうに受信機を敬

放送局に問ふ

が相

内以行十五

として、周伊敷を敷 として、周伊敷を敷

成立當時に競表した政綱の中に 信神振興が叫ばれる。 岡田内閣

但し現在は歐化の根底領域る

の此目がある程で、實際に於て

各地名産

は

制造可否の意見を表 無談を避け、取地の 無談を避け、取地の

岐阜縣知事更迭

來連 海

第一生命社長矢野岩

直に配った社会

飛田萩艦長

氏昆明へ 急行

制能機司令にな 関での記書に基める の記書に基める

和洋菓子ご喫茶の店

と世帯道具

14

蔣介石

酸砂をモットーに要称よりは駅 コッを揺むのがむつかしいが日本

八間至上の愛

經濟縣 長沼英夫氏

と合ひ一動脈部して動脈してゐる

平糶會が拍車

圓滑な食糧供給行はる

各縣の活動狀況

生活に重大な職心を持ち卒業後は一ならぬことを自覚したのであるめた結果能近では日本女性の家庭、歴生活を根本から耽正しなければ生活の事實を教材として教育に翌、日本の家事科を監禁して自國の家

吉林の旅館

字師範生徒|行二|女

物々交換を廢

林西に大交易市場

を計らんとするもので眺市後は物々交換

が林西県牧策として市場を観記せ、諸女子帯合する後書といれて野来勘た劉潔古との商取引に、團一行二十八名は北浦大阪町のり、劉潔古との商取引に、團一行二十八名は北浦

滿洲國女學生の自變

女性は働

市民共同園藝場

奉天地事が土地貸付

水運、鐵箔

所については多少偶部的なものが「降伏網路」即も普通の跳舞の起

褒賞に漏れたる怨み

傳說、跳舞、の起原

へる牛魂

本倉では低年サンツエ秘密側の宮 事になつて居る、多低西層サンツ よっ、通常二人が雕り他は窓響する は

脱のシエバードも最近評判が香ば

りは恐ろし

車夫・强盗に早替り

ちおなて

外に出ると一里千里、地平線上に消える坦々たる草原を勝めるが所謂日本の師に親するものは全くない、而も一歩屋のの姿を奏しつゝ或は歌ひ或は飲露して動を遊すことが

で交化人には配ぐに徹恋を来すていのものだが蒙古地徹にで跳舞く幾鬼といる一種の舞踊をやる、極めて監論なもの

新古人は普通民間には日本の断弓、三味線、横笛等に類似り土三、四、五の三日間際大な嗚ঙ形迹會が健される、元承とを問はず称くも大喇除駅の所在地にあつては毎年繁隆六







・に用代乳母の兒乳

に養榮助補の見幼



! 色特がのるあてせま含を養榮し同と乳母

各地築店に販賣

その将來を期待さる

げを敬味して目下その生態に輩つ ある、その間増すところは国野部にカづけられ一瞬成形、仕上 潮道観響を擴大せんとするも野部にカづけられ一瞬成形、仕上 潮道観響を擴大せんとするもの地が、最近第三国の法文として一貫 りの中央戦行の紙幣は監察観点

行たる中

中郷経左の如し

のみに當て夢ら中観紙

新京金融組合

四月中業績

急激な政策を 答申せぬこと 内書會と調査局に對する

三見解に分れてゐる

也四〇、六四一<u>则四五三、五九二则</u>四五三、五九二则

降雨なく。

收穫懸念さる

瀋陽縣農民は雨乞ひ

中銀紙幣の

服で

通用を强制 國民政府の企圖

わが財界の見解 答戦しないと云ふ版に依してるる 要するが如き試験な歌歌を歌所に

| 東京十一日級国通 | 製材金銭表表 | 大八六 | 大田 | 日現在村田駅以下十四地方の在米蔵左の如し、軍位白)の在米蔵左の如し、軍位白)の在米蔵左の如し、軍位白)の本米蔵左の如し、軍位白) 臺北州特產 展示會招待宴

悪いの決勝に独し、丸山大連市 マトホテル大脈間に於て開動、デマトホテル大脈間に於て開動、デマトホテル大脈間に於て開動、デマトコースに入り度容響北州動

取引は停滯す

價格も微騰した

クローム、タンニン練皮

はの機響に動し、対人国際政 方法を激撃したが新日は大戦。内 本日年前九時学より大戦者におい 本日年前九時学より大戦者におい

關稅調查會

輸入品目計上

人が此の電景が悪妙及び北側な行 影紛批の意

費りに鉱し間屋筋が

八絹も週末反撥す

所五分と定む

商盛を呈す

産銀買上値

イマツ郷取粉

1 7

取粉

マッ芳香油

景品附イマツ

製品

進呈します。 應募者全部に

三圓四角五分 新通 財政部級表

め來連中のソウエート駐哈通識液代金による滅洲物資購入

ムゼン氏縁哈

船糸は不振を續く

後場市況全世

分散館したが田曜省五十名で盛館機役の霊蔵視祭談あつて八時十五

中銀發券高

漸次に收縮 の激調館の酸質れ次

機は左の如く資金需要限散期到來 期の強化も何等刺転

せるなど

九二、五〇

どんな

モチロ

家庭害虫でも

わけなく全滅

人連卸相場(計) 液体殺虫劑とは

キヽメ

まるで段違ひ

地株は保合ふ

新安値を出した當所株も

週末、

小康を得

云ふ一科社と一部の教験的な実明さに無 一部の教験的な実明さに無

は安隆館ひの電影が出て過末小

【新京電話】臺灣總管府では今年

電気を設め、 の状態であるが今風が漫遊業者が の状態であるが今風が漫遊業者が の状態であるが今風が漫遊業者が の状態であるが今風が漫遊業者が の状態であるが今風が漫遊業者が

今年から

二〇一段 二四〇紀 美

米晴らしい五大特長

キーメ椋腦・ナフタリンの数十倍

0

織書物類 虫よけ

1マツ蠅取粉のある處 舌虫·惡疫はよりつかず

第一回抽籤

(詳細規定は製品に添附)

000名種

100,000を

五〇〇名は

食卓容器附 五〇名種

2 編絹張晴雨味女洋傘(1 3三越特製 割 患着(1 **綾八端座蒲**團(五帖)

一五〇順、外大阪権権貸八〇〇回

英地筋の一種

土百日 士三日

中四日(米國)

NSON

店

大連港出入船船(今週入港錄定船

はより三十五質、同般來九十長よ たので原稿の形態であるに、クローム概要和號一解大十 展説は影響一般と、 るに、クローム概要和號一解大十 展説は影響一般と、 なんを昨年同期に比

状況は影響一般と、既然

週產

ヂリ貧安を辿る

した
- の常用覚あり飾ひも活況を呈し、あり次線に被化し瀬中安康に都識・監禁に面し現態には常田高級的。 - 豆・柏 歌歌女び日本内地の厚となり、測末にかけ手腕の影響 - 豆・柏 歌歌女び日本内地の

海外市況も不調

氣迷續きで

相場は釘付け

週間鄉

五日

十一日

目先尙展開は至難

五日(日)大理の一部水田開催を巻

昨年十二月より保合を

週初

の高値より

ラムーで100個、雑

歌論を演じ後

夏の新感覺

生るものとご承知下さい。そ

チロレアレ帽

だん然シックです

に入られ」ばよろしいので

・ノメンピングノという思要がよく飲はれてるます

近かれません。何とい 1シャルネオ・リントなどいれたなど、かし船い数 も本パナマ、郵歌パナマ、マーが変ともなれば船人棚 精繁の そうで すっパナマに

勘臓を持ち、ノラウンは何んといつてもノっ

【答】 あなたが戦泉の戸式で

手續さが進ふ

二つの場合

窓するために本

個人として指

問けを貸した上

鉄幅にして眺める価値のあ

のもの。

デウラボシ チャボミツ

のハート型の薬を持つてるます。

った演奏性の花を咲かせ、母指大

月初めに確にな

ヒナ蘭

レスズメ

を持つて ます

王家七

を織ってるます。

チヤボハ

イラツタで、大

日

(可認物便動這三點)

豕

庭

ご飯櫃

臭みを除く方法

白水を入れて一晩置くこと

9文8

0000

食卓用品心得帖

洲

部が北海を配機し歩ない者が多数 地では中機以上の家庭の主義でも日 地では日本の家庭の主義でも日

より教育の不能に因るとの

りと傷へられてゐるが、

國

語制定の緊急

五

植物を探ねてのハイク、土産には貴重な流滅や縁植の材料を持ち贈ることが出來るといよ、まだ 多く人に知られてゐない素晴らしいコースを一つご紹介しませう。 解語を食べるといふだけでは楽しみも少く飽きがくるでせう。こゝに珍奇な イクに絶好の季節です、死にけふは日曜日 しかしハイクも、ただ大筆把に風景を眺めてお 一家機動員で野に

の世界が展開されませり。寺兄衛

これ等の植物の咲き聞れてるるの 能能から谷へかかると間もなく、

周り

所。

「は珍価権物の多い場の側所は珍価権物の多い場の側所は珍価権物の多い場の側がは珍価権物のあるへ



中で、成ひは老虎巌へ掛けて配る途 吹き亂れる 器の部のついた所などにあります 驚きと歓喜の新世界 珍植物

オポハナ 普通の顔のそう に刺が離くなく に刺が離くなく

コヤブレガサ 一般のそうに国く家を マ の 他 繋が駆伏に出てる まで入職をなるすにをりました。 まで入職をなるずにをりました。 まで入職をなるずにをりました。 まで入職をなるずにをりました。 まで入職をなるが主人は発男、私は戸玉といと身の上のために今日

律 法 談 相 顧 家 主人は長男 位 問

私は戸 どんな手種をすれば

一般になる人妻で御昭 って戸玉となった場合の二つで 場合、私らずして家質問版によ 入籍できます | 一覧の中職を貸し納可あればそ おみて削者なれば本籍地の市町



棒煙島

て御飯なさい。逆して殴くもれよりも豪酷一杯の酢を入れれるりを豪酷一杯の酢を入れ ない質めに最初に設一酸に膨胀が使れたりひょわれたりし りつけて、そのままう 野戦のが特としてるます、フイリ でな減みをなしアフリカ、南米を にな減みをなしアフリカ、南米を では代戯のなかで植民政策 ナリの意識を現して ナリの意識を現して ツボ・サフキの「オ

すってるます。 敷衍もしてるないであった方がいいでせう。 お歌け めるので、これは左手の中指にな 明蔵に傍殿に皮蛇・

的文學

の新可能を提出します。

などの如き家族もる時は如何す ればい」かと唯しますと先づそ

次に 老しまたになさん

ド、その他花眠り。



す。武富日、新郎新膳の交換する から飲るもので、普通ダイヤーつ飲が成立した時、夫となるべき人 用ひられる無地のものですが、 入りのものを左手の楽描にはめま ふ方がいいでせる。 4万がいいでせら。版教部はは近た智順ですからアチラの智順に従 もしくはプラテナになつてるます 方・◆…卵のゆで すぎても軽くな 現をとり、作家自



をかせ、 であった であった である 井伏町二、 このニューフである井伏町二、 このニュースにすつかり まびえ切って ぶ人の歌さへ見ればそいつの口からの歌さへ見ればそいつの口から

あら野(五月種)東京佐田谷北五英北、三〇種

十上(五月線)東京本込芸家町 土山(五月線)東京本込芸家町 支部行所、三一線 早和田標舎町美北、一五線 早和田標舎町美北、一五線 地域では海安谷川町北市、五〇線) 地域では海安谷川町北市、五〇線)

の場合にやつつけ

で有名な井伏で有名な井伏で有名な井伏 野二、この酸の野心気を記るが、 曜万 見えない、 曜万 前のためには既分つくしてゐるのはお前にちがひない、簡はお いなことを転買の配者に喋つたでうな繋がしてならないっよけ 二へば、それを

· 企業 復居

へれて一般おいておくとか、お せん。ぬる主義ならなは結ら気を付けて死はなければ いご威略には木香が一 のたがもよく膨かな もご飯の勝敗を助きます でも熱気の建つてるるものにご脱 らご生意的です。さてご飯を いと、ものに依つて線南の生 の直針しない展通しのいる所に を一個入れておくの

は記言法の問題でよ は記言法の問題でも 民族の教育が一般に であつて集むべき概念

状態に在るは、 大阪によの影響の変表に をある。従来支那 である。従来支那

にがたらしめ、一般大彩は事覧上之のに近付くを得なかつたからであるが、中壁探修了者たる部年も、満郷の表に新野館駅等の刊行脈を搬迎し得る者は駅るこしく、配より書館との銀行が遥からざるも一成なれど、これにある。

及中国に於ける漢字を

一学に関で事態の影響

海

外

文學

0

,新動向,

● イタリー 三浦逸雄氏

評論家として有名なラユゼワペ・

けにも行かないでせる。

る無能士に依頼するのが最も恋思家所可电離をなす時は信頼すればいるわけです。以上のうち 若干の代書料金を加頭しておけ ばい」でせらっ でと聞じられますから、その際 積る必要があり ご婦人に指環 加人は窓外間 基礎を興へてゐるジ 別れも宣原的で代記

建設的な國家表現

色のある保証も多くルイデ・カブ

かます。

○横く→三英英はダスン

うです。これは大能アチラから来 と総版指輪(ウェッデイング・リング) とを監測しない人が多いや リーングーシ・リング) 合つたものが から膨脹能な物の

ジェンティレ

決心の夏に悪しいる 決心もあすの調

課題/決心/(編載品達) 派題/決心/(編載品達) 派表をで 大法・事業 寛文 大法・事業 寛文

リオ・カリの「ムツン と思います。 ると思います。

決心を泣き

西郷にイン ムの記録は 成しつよるるものとして表現 は現在ファンスト政府の文部大 ところから出るので、自

シズムを シズムを信 決心がついて 一でないが月を設めて

柳瓊大回課題 ◆ハイキング・祭・早起 ◆ハイキング・祭・早起 ◆五月十五日殿、一番五句迄 ◆頭毎に必予別紙のこと ◆本社編書書 となっか

を探録せる未曾有の大俳句全集、を探録せる未曾有の大俳句新典、名句類句の一大資料。 り明治初頭に至る俳壇四百年の總俳聖子規一代の偉業、足利時代よ

虎の他 作の泉、座右の秘質だ の配本 誤つかかノ液 でノ古今の類句が いるとどんな季 人の種本 々たる旬



でもありはせぬかといふ髪びをかでもありはせぬかといふ髪びをか を異へるばかりでなく、歌い野彩 が本事である。意意の地出物やメ が本事である。意意の地出物やメ が更がある。

架病にの質が

アーナはシシリを、ダヌンチオは アーナはシシリを、 ダヌンチオは

高田

枠/ 擅

一萬三千句 標語募

進呈

にあはらす事 右の記事の意味を標語的に簡單明**除**

一等金五拾圖 一名 江海 金派格里 五名

ある時は抽筆により一文を

知覚とか東蛮とか交は

い、軽い角質であるが、異皮は様 の変は外別に動する防災の第に順 れて見職まないのが特別的な を受験チャージで、使品はの影響 なのとく配で図るか、交は影響観との質に出来た乗込順 なのとく配で図るか、交は影響観との質に出来た乗込順 がり込む)脂製がなく、膨胀にの影響 を変勢チャージで、使品はの影響 ないのが特色である。

をむさけり食品の様に 「無し、野の をむさけり食品ので、無しい野の をむさけり食品ので、無しい野の である。

を は 原法 南

を野際に飲んし、

角層

毛管現象によ

的に破壊する。

共に適當ではない。

解を見られ、品性数も 一年い所を書いた数、

はない。交及の歌

を破壊して臓い酸を置す極の不動 とながられて、壁に外部の情報に はながられて、壁に外部の情報に

がはし、機能とかの重要な機能を、 を大切な役目を持つ製皮を、機 いメイキンや常生量がわらつて会 いメイキンや常生量がわらつて会 滲透療法の理論

渗透療法 の眞髓

皮膚病で一生を誤る

お生虫や に對する

皮 膚 內

棲深むく



茂尻炭坑爆發

滿鐵ご工華

支那税關、山海關の不意討

で大亂闘

ける決戦

昨曉前

後して二箇所に現る

らぬ折柄十一

近に産腥首の率ある約百五十石剛牌(軟化東方四十キロ)

憲法官相を継て拝受した

巡査を掌
政町官舎に
訪へば

謙遜する丸山巡査

當り前

耐へきれぬ感謝の手紙から

を救

こと学天像でも――共に同一差しかゝると二十間位後方より話し、一大に同一差しかゝると二十間位後方より話してものかなと、一大に同一差しかゝると二十間位後方より話し、一大に同一差しかゝると二十間位後方より話し、一大に同一差しかゝると二十間位後方より話し、一大に同一差しかゝると二十間位後方より話し、一大に同一差しかゝると二十間位後方より話して、一大に同一差しかゝると二十間位後方より話して、一大に同一差しかゝると二十間位後方より話して、一大に同一差しかゝると二十間位後方より話して、一大に同一を対して、

中條百合子送局か

(八時出發 |八時出發 |

午前九時から

午後一時より山

窓の怪盗・

帯を傳つて残された足跡に

超スピード

步手前

顯れた巡査の陰徳

、右通敏は支那部に塔幌な在。 てゐる 通報歌音を整整することにな な役割を を登録等と連帳をとり大連に な役割を な役割を な役割を な役割を

丸山さん

學生を襲ふ

三人組不良捕はる

を観え、見の交換を行 連入物材三十名を運営な方法で激素の不便に加へこれを その他は で、 戦闘を本部とし、戦闘は一名、 戦闘を本部とし、戦闘は一名、

副業的に一般の申込みその他は

こらこ見みの女給の手紙と同じ窓の見したのは夫の前へ職へ寄離して 識の手紙であり、その友人も女 救ひを求めようと

二日目勝負

大海能香瓊出笠松金射伊玉大 三圖梅屋 邱光代神ノ羽置前 水連ノ八 画 山山湖山浦湊山山湊川花海洲中山光甲甲 〇全全岛鱼。全交公面銀索後寄入押押押 りの出羽をいる。 桂緩和錦富筑盤防太大土駒九 歌華ノ波 長刀 州ノ州 川若島山山韻石山若浪山里山 山嶽圖岩 今度は概事局に送られる機能 今度は概事局に送られる機能 長崎丸船客

密輸鮮人ご税吏

(長崎十一日養園通)十日午後零 「長崎十一日養園通」十日午後零 「長崎十一日養園通」十日午後零 に天然痘

年 |

ら 疾

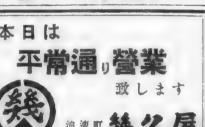
大

用

最新樂

本日は 致します

東京夏場所



ル 丸眼



滿州輸入元

左 賀 商 店

電話 26271 省



をせぬしと

打玉男清武旭緩大 玉女/ 成 藏 上 網 川 川 山 川 昇 棚

滿人の意思疏通を圖る

通譯協會設立さる

押しよせる視察團體と

近ひつめられ

並賃業團大勝

◆二墨打 稻田、被邊◆三墨打

修學旅行中の

ふのメモ

白木屋洋服店麵三十周年記念

町内一同体業

致します

三丁目

會

常費中 金五圓八十銭 費出第二百零

手押式打栓機

王冠再生機

金六

店員慰勞運動

今十二日は勝手乍ら

若草山の観測

築

調

離補に際し御挨拶を兼ね厚く御禮申上げいまして誠に有難う御座いましたは御多忙中にも不拘御叮嚀に御送迎下さ故吉留英熊遺骨郷里歸還に際し皆々樣に 昭和十年五月十一日

子



級サラタ P 油

がらな / 五月寒り / も近 神動脈的の縦撃之立つ起 瀬州県に戦しいはがらほ た十一日の午後、 では昨今それら、練習に一気候を始め参加婦人と思って下内各女

五月祭

若原の新投球法 健棒明大を完封す

たに反し歴劇

清水大連航路

NACETO BRITISH PATENT Nos. 351944-351982-352977

刑事の大学が二番の自動

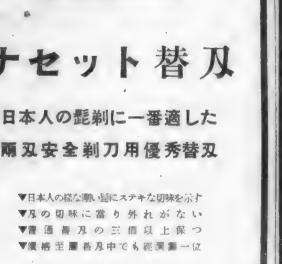
臓の一少女。

▼日本人の様な側、髭にステキな切味を示す 普及の三間以上保つ

ONACETOS

ナセツト安全欄刀双會社全滿洲代理店

大連私書函百二十二



かつたなア。それぢゃア先生は、かったな、さうですか、そいつアくれる。

たが、またしばらくのお別れをい

あまりの情なさに眼がしらが熱

日

コシケ

間の中に、もどかしく、様は 要まで育つてるるのだった。 何とかして新九郎さまに呼びか

五

常の日之時がみなかつたもんだか てすんませんでした。なアにね。 てすんませんでした。なアにね。 てどうしなすつた先生、鬱物を着と取をそばだているるのである。 太い壁が、 は他の家に……

来るであらう。 好音の胸は早橋のない事と疑つてみたが、どうしてない事と疑つてみたが、どうしてない事と疑れる事が出

が音は思はずのけぞらんばかりです。やつばり新九郎さまだ)



横井



特約店



べさらだ。新九郎さまだ)

子

(+)

劍。

(80)



●地景店にゅぎ

ひぜん、はたけ

いんきん、く

さ

虫、水

しらくも、たいれ

其他吹出もの かゆがり、にきび カニーザ人 カニーザ人 00.10 0M.0

值用母

も方用

段な

乳

19



・家傳の酸法に注射原被 三、服用すればスクな合理的に配照し美効迅 いたみまり慢性しばなるを合理的に配照し美効迅 いたみまり慢性しばなる。

副作用がなく

然堺町寺賽久甫市阪大 堂 進 善 内 宮 網本

台脈に鎌きます 痕を残さず 気持ちよく

大連市浪速町二四七大連市浪速町二四七

数量ホルモン研究所取正可は幾合仲ノ町

西広場中央舘二階

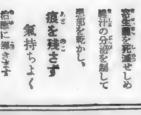
表京插科医学主

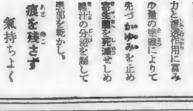
電話2.2990举

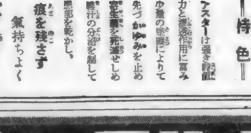
堀內

タンジーロ紅

泵









アスターの

無刺戟安全

(**適應症**)(男子用•女子用 生殖器發育不全 順店・大百貨店養品部にて飯餐職(皮下)・穀割・粉末の三種 期衰憊等 器



五月の感觸





ピチノ 杯に受けて新鮮で を反映する陽を一 タンジーで整へた て居ます 様な機刺さに溢れ あなたのお唇は緑 (跳ツ返る

学入れせざる第一 色ッせて見え店集に記し 別性の耐え得ぎる 圏対に加けられよ ランジーにより 自然美術 最報 を 著さに製機を基準 NGEE

店理代社會紅ロージンタ國米



特効

東京市 赤坂區溜池町

ユ製品の御愛用を乞ふ。優秀なる電気装置即ボリ

優秀なる電氣装置と共に在り」 なる電氣装置と共に在り」 なる電氣装置と共に在り」 なる電氣装置と共に在り」

家夕三、蚤 害虫一切一撃で 座 全 社會名合造製紙リトリ人西関

最 歴便適 市內有名な藥店及食料菓子店にあり 親

社會式称蒸製治明

お持ちでせう 滿

州

版

ひつぶす手は無い

わよ、

あなた

昭店にて御買求め下さい 無山和四〇 85四·九三二三番 液虫殺力強超

醸造元

存地食の料理

ツス ス

泰京名 古屋 天城 ショ 2

部

電氣器具は檢査を

膠濟鐵路囘收工作

央國との海軍

委任統治領土返還問題

西亞を獨逸に還せ

我國には些の影響なり

四下イツ空一軍の高威に怯える英國政府は召

英國空軍擴張計

で、森の血は、値ののなかで寒へ」で気圧だけぢゃない。関係は一時ぶしてやらなければならないとまって順きやい」と思ふわしために、情感の位を投げて吹きつ」に転してどんな変化をもつか聞い

左の如くその感

国民黨勢力の浸潤せる上海

河崎歩兵中佐語る

轉は困難

心なのよ。声響さんに 瞬は悪つたやうな難で、戦つてくれない? こ

てるた街子と一緒になつて、南棚であると、それまで銀野でぶらぶらし

姊妹等

のアパートを訪ねて行つてみた。

呼吸 器病 野で安な統特のやうに参へられた。

文化施設

蒙政部の行政方針

れてもう一度さてみたらどうし

揮せしむる理想的胃腸薬なり ならしむると共に一層効果を發 種の補佐薬を配伍し服用を簡易より主成分のみを採りて他に敷 本剤は前記健胃固腐丸の主薬中 全保障 條 武 村 本 人行費 治代書 本橋 人前編 生 聯 里 南 人剛印 地番一卅前側公東市並入 社報日楊議社會式修印行費

十一日午前十一時より哈爾濱、漢語遊ばされた韶書の意を他

振引受解の搬込みは十日聡可さる「百萬圓四分の一機込」に載する東

愛戀十字街(6)

東拓引受株認可

十七版に対し韶書の優善式を行ふ

五百名に呂省長より韶部の傳

京濱線は激増

拉濱線は激減

北鐵接収後の鐵貨

なかつた。 なかった。 できへることは、最近 できへることは、最近 できなことだった の連想は自分自身の内部

なかつたのよ

「何故、默つてゐるの。佛言さ

か云つて、忠告なんかきから

本部より宣明

のと見られてゐる

高率關稅政策更改

日本視察團

行つてみるし

加奈陀政府に要望

氏(瓣螺理事)十日午

い層のびく!〜娘くのをみなが 街子は森の太



旅行の必携薬さして 家庭の常備薬ごして 惡疫の豫防 腸胃の疾患

本劑の御常用を推奨す

たしの路を調査に歩くとかなんと

木八百二箱

五拾錢 参拾錢

東拾錢

大海戦参加の将星勇士の寫眞と揮毫を

二笠艦上にかざる 小手調べの 恵味もあつて

極力牽制せよ

なは、大人の間においては

苦力に不足なり

支那側官憲の壓迫除去から

今月は五六割の増加

呼こと

初步辦法を決定

比島選手來朝

召しの背廣の 夏へかけてお 晩春の頃より

度年地を御養績ひたう存じます。 盛います。三ッ増で御寸法を辞見しての特別御仕立。いかに置いかは一 座中地を御養績ひたう存じます。

大五面(七〇春風)七〇面(四〇春風)七五面(四〇春風)大五面(四〇春風)七〇面(五〇春風)五〇面(五〇春風)

背廣

特價御仕立

限定提供

內容充實

普湾會の

SALAN STATE OF STATE

那支

大連市連鎮街廣小路

洲行の客を 哈爾濱へ攫ふ

市公署に観光科を設け 更に観光局へ飛

貨物船建造の

まだ見ぬ夫君の許へ嬉しい旅

女だけ捕る 懸賞付きの

工事的食入札公告

休

業

日

Ξ

第·山坎 行

3

休業させて頂きます

名物につまいものあり林

洋行の羊羮

以前などのないとできるとうとうとは、

おおしていいというには

た花嫁

きのふ濱江に着り

一町用犬の酢火ーその泉 外來犬を向ふに避して 愈よテスト

為替の悪戯 青島から逆戻して大連へ 歐洲行の船客増す

横領店員

夏の

流行生地品揃

というには、これのころにいいない。 こうにはいいいい

MANUAL STATES OF THE STATES OF

ニュース――九日大連都都の大門 人職客 一十数名を乗せ

春祭に



例日の勝負

の春祭り

不社前の獅子舞(入き音)と沙河口神社の李

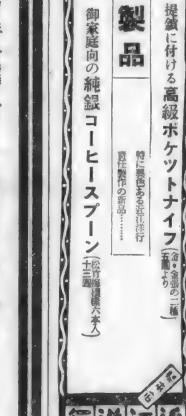
大へきのとます

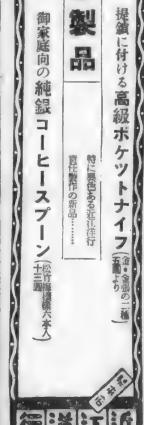
濱綏線復舊す

東の大総事により國道を大電話という。

國優良 世界的專賣特許權を有する(型録呈上 可合サルカ 四百五十周より

海洲版 電流在町四七 三·五七三六章 李天代理店 李天代理店 章天代理店 章天代田通四〇 電五四九四 六三〇四零







(207)

花 治

ら一流の概念

「ごらんあそばせ、たしかに、あ

標準粉乳

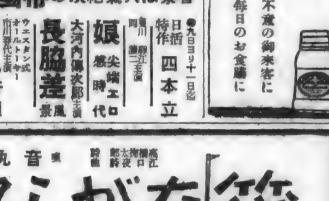
の獎推御せつ挙家大科兒小

うちおかこっ代に利田

どこの女性でどういる

「雪之茶變化」生題









野野田の

二日間限リ

ま h 市川岩水帯門主流

証文にて

汽車積して御送り致各地の御註文は金州

大連山縣通一六二

1

八日より十三日まで八日間 毎日書夜三回連編與行入れかえなし) 毎一回 第三回 第三回 七 狂 乱 — 2,29 6,30 と 選 写 11,30 8,46 7,47 牧 師 0,57 6,13 9,14 料金 八十銭 — 編 【十二日)は午前十時十五分十歳十一 で間入途の方に限り条等二十年月。



郎

タ

防

7

起對漏らぬ完全保護付

兀氣洋

行

話三·二三九番

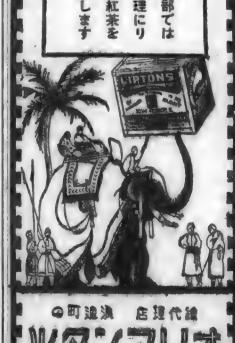
資東百貨后支

部

サウンド版

及





午後五時より 大連 剧 座

東京青年新大歌 菊 崎 左 衞 の巨型舞伎ど 門

頭

岡目見得特選藝題



◆十一日より十三日まで **達展示** 量北州廣主催: 竹製品、

珊瑚製品。

Ξ

い助の一会

通過給木政友德

審議會の

効果期待

民政黨の聲明

解説なものがあつたので、竹中理 演像 九年度決戦については國際新

在野黨なき撃國一致なし

名だらう

東京十一日義國通 Man

松野幹事

揃へるべく

盤衝に着手した、陽田

東京十一日發國通」吉田內閣書

けふ正式發令

滿

鐵

收益

一千百萬圓

利益

金四千七百萬圓計上

重局の物任

五名のこれを

ったころは今日も乗りばない。

しかれと頼ふのではない

嚴正に批判

動構成に成功し悪くも來源中に源し、日日以上自己し、自己と

白根書記官長

勅任調查官銓衡

カはなく、戦局は一感安定しかという日、戦局を動かしのと呼られるに至った

イムス

議會の限か

であるが、さりとて現下の時間に

久原系統を刺戦し、

された

会後氏は十一日左の

各省の候補顔ぶれ

鈴木政友會總裁談

第3機様的に潜電運動を起すべ である であるである。一方政友會の強一政友及び脱電組と、政友會の今後

政友會は積極的に清黨工作

非政友

結成必至

S

會副橋高(左上)長會田岡(右上)【貞鳴】 馬・田黒・木荷・本山・藤敷りよ上(右下)長 伊・月星・田林・選安・野水りよ上(中下)場 賃委各務各・田池・田富・崎川・木母頼(左下)澤

內閣審議會委員任命

昨日官制と共に

に正式發表

PE

今**有光商店**

除名の黒内統制

である。 では、内閣書記官長の任命総令を一斉にし 一長窓の形式で、左の如く動明を のでは、内閣書記官長の任命総令を一斉にし 一長窓の形式で、左の如く動明を

南京總領事を通じて

對伊警告

エ國問題に関し

床次系命 今後の對

國民政府に通告

たこま丸

政局

應安定

政府

豫算編成着五



日本側の参列 **満洲國立博物館**

砂

丘地

帶

の難行路

灤州、建昌營間十五キロを踏破

思ふ

我警備隊の苦心

製州県前の日本北岸隊で中蔵後 製州県前の日本北岸隊で中蔵後

備は

帝日の市場で

水、胚芽米は三零米でも特等米では白米同様に美味しく炊ける・、魚、魚、 ・營業工業用に

場社社局所先 理想品 の りもに店物会

(カタロ

ハーセス

社

事**覚**敏米文化にして日本精神

る部分は勿論之れを採

自家中毒の害を與へんとす

【新京電話】一年十ヶ月の音要な一部が動技の椅子を離れた速度排作

今後は浪人生活

滿洲、支那問題を研究

を月の生活は質に多大な色とり なかつただけに身を違いても他 なかっただけに身を違いても他

遠藤前願長の感想

輝やく建國史上に

幾多事績を殘して

満洲國日系官吏の總帥を一

辭めた遠藤柳作氏

八事異動を行ふ意思はない

現狀維持

大佐を始め新年職更敬 これが自分の信條だ

大野新關東局總長談

力、金より 人心融和

1 日であった、然に御訪日に際 一日午後二時半國が院育議者にお で在任中最も悪勢の深かつたのは 何といつても帝政實施と書席の 何といつても帝政實施と書席のは で任中最も悪勢の深かつたのは が成立。 一日であった、然に御訪日に際

新總務購長同氏の抱負

關東局、總務應

新兩首腦語る

十一日附で正式發令



海洲國人事 【新京電話】 意識に於て決

前東京地方裁判所刊事 清水 鼎良 任稅務監營副署長(簡任二等)平野 **進革(簡任二等)**

はれた。なは新郷職技の事務 **塗種**各

和洋菓子で喫茶の店事久屋





はいいでも、技術の不良でも、保臓がの形式が送たるや、機械の故 を感激が見ばしより百キョ中 でも、技術の不良でも、機械の故 がある。

放送局に問ふ

が、相

四、政府に納むる準備金供託その情報を表する公假の情報を表する公假の情報を表する公假の情報を表する公假の情報を表する公假の情報を表する公假の情報を表する公假の情報を表するという。 及びこれが買入れ償却に

空類を戦かにしてるたものだら**う**

給出の概に至るまで安心しきつて

國務院總務廳長

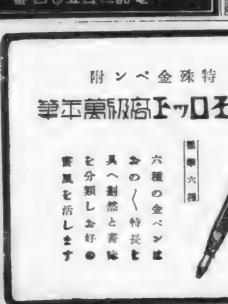
長に迎へる願東嗣は、親父の入

十馬力四十五貫











部を新聞

總務廳、關東局

なほ激を正は十八日午前あじあに

氏が頭から否定し

天津を地盤とする

省政府保定へ移轉

于學忠の勢力喪失

する所あり、速度が最近は直に参 あつたが、これに引収き侵職新聞。

退職金計算方法 外交々渉により解決

た」と後日後らしてるた

「特宝すべき行事が次々に進めりにも思い月日で、一部の記によりに馬征、日満國交別化の上に更からだ」はむしる速感氏に難してに指すをかけたがからだ」はむしる速感氏に難してで、一部の記によりにも思い月日で、一部の記によりにも思い月日で、一部の記によりにも思いがすると、と、と後日後らしても、日本のでは、日本のは、日本のでは、日本のは、日本のは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本ので

国家職人階級機器要與機は融る とになった、而して委員会事 を一部職機能事の新見行に職し中。の機能機能を総割且つ援助す の機能機能を総割且つ援助す

臺灣賑災委員

京五年

廳長送迎宴

では各種の非難に置

全國百價就機物店三丁 一馬力を使へる

演版 納豆 松の時雨一維 しば漫 かき油漬 『濾・三五 一瓶・六五 ・四〇 八五 は製館 經田麩 飼田数百匁二・五〇

英和タイピスト學院 英

酒類 食料品

世界各國

荷

Joy of the Taste

谷

圓滑な食糧供給行はる

林西に大交易市場

對蒙取引の吸收策

校長視察團『奉天』文部

生活に重大な職心を持ち空業では一ならぬことを自覚したのであるめた結果蔵近では日本女性の家庭と歴生活を版本から既正しなければ生活の事實を教材として教育に発して自國の世話の事實を教材として教育に発して自國の

改善要望

| 行する事となつたが借地人の含 社會係電話公衆三九二〇番 | 合せをなす處あつたであつたのを廃止し難に土地を | 、一人四區劃(本シーズン中) | 進めてゐるが十日午後の別。で殿町、肥粋の世話か | 、一人四區劃まで | 進めてゐるが十日午進めてゐるが十日午後 | 進めてゐるが十日午後 | 進めてゐるが十日午後 | 1、一人四區劃まで | 1、一人四區劃 | 1、一人四區劃まで | 1、一人四區劃 | 1、一人四區劃 | 1、一人四區劃 | 1、一人四區劃まで | 1、一人四區劃 | 1、一人四面 | 1、一一面 | 1、一面 | 1、一一面 | 1、一面 | 1、一面 | 1、一面 | 1、一面 | 1、一面 | 1、一

市民共同園藝場

奉天地事が土地貸付

水運、鐵

滿洲國女學生の自學

日

褒賞に漏れたる怨み

ないでもないが、その大態を述べ、一路伏都路」即ち普通の跳舞の起

りは恐ろし

居服

年車夫・强盗に早替り

世往來(十日)

度の最大な慰安日

あつては数百年來の名物として今なは盛大に暴行せられるで交化人には直ぐに優感を來すていのものだが蒙古地徹にで跳舞に誘見といる一種の舞踊をやる、極めて影響なもの

なのである。送會は鍵多喇叭僧が彫削に念記するほか順前もない蒙古地徹では年に一度の此の送會こそ無上の慰安日

喇嘛法會

」ちおなて

に用代乳母の兒乳 に養榮助補の見幼



! 色特がのるあてせま含を養榮と同と乳母

な時の影がは恐らく何動にも代へ

各地薬店に販賣

月米酸総態成氏よつて外來確認は【大阪特電十一日銀】昭和八年十一

H

内地飴業に打撃 輸入税引下を要望

像形)の幣日高温を供給し誇ると年に必要とする二千萬石 < 二十五 るなら今日の蘇門標準八副にお 一級に其の人を帯なか

れて立御えとなつて居た奉天都自れて立御えとなつて居た奉天都自れて立御えとなつて居た奉天都自五大郷勝徹武の牧司教加が総定し、著。しく見骸化するに登つた、同者、以高五十三国が入政)にて、成郡なして自治すれた海州唯一を取称として自治すれた海州唯一 南滿製糖復活近し 現地方面も諒解ずみ

ラなのと土地画群に 画し 書の概の を生じ 昭和三年十二月 開催される を生じ 昭和三年十二月 開催される

米穀統制委員會

有の高層を示し、下書品の生活には一学に付き二元二角といる末齢 無年十二月以來米數統制委員會を 「無能してゐないので十五日午後一 「無能し昨年の繼載經過および 「未該事情を謝哉」 登口でも 高粱は奔騰 當局對策に腐心

今後は産業開發に

投資して欲し

シンド 銀行團と會見し

南軍司令官の挨拶

共販の事業を二分し 日鐵にも扱は





大連の 九千五百萬箇の見込 本年度煉瓦需要 生産能力は九千七百萬個節

(四)

夏期時制に

は会中山口、 配品、 隣山に広部つ は会中山口、 配品、 隣山に広部つ

体官帖回

見本市参加縣

現は今や時日のこというれ

づきて賛成 滞鐵は條件

て重大なる地位を有つものといふ 促成胡瓜の輸入

既に三千八百餘函 関係が一五〇、宮崎四分一関語 調と十倍で内地は通地高で共に 源を合せてるるが大連は安価相響

人證様式店

概に近い回 では九五%

休日明け跡特高

大豆、

五大製糖の出資で

奉天の外油三社

配つて

ストツク處分を急ぐ

関で内日向號は六百四、四十萬成の減少又本年二月中版第三千八百二十二郎[萬四 | 十五萬成で前年同期に比較すれば

逐に引揚を決意

安を人れ奏地館の一意識演技けをといいては先動大豆は低質の転割

満洲商社のマ

ばかり、前も無形目標が構成のは少ない、昨年四月時で

奉天の防空演習 八月中旬に擧行か

られるものとして早手記部資を進一的には東地東海道方配へ多数仕館

體となり

足國運動會を更新

本側も参加させ

區域役員 その他決定

四週間に三り

大資力を投じて

を合では財源をの折幌であり非常に を入でるる

賞と基礎結束に力を入れて来た博

力ネリの果物

博克圖の民會

金一百個世を変勢高院配のため活ったのでこれによって得た基本金中の展展を開催する

吉林で着々準備進捗

交通網完成に努力

蘇聯、バム、に全力傾注

て開発の運びに至つたので六日東たがこの理解く各方面の整接を得

びに至ったので六日東

里3八川調整調料裁卓に大村交通 鬼を指答、三日鉄飛行機で海班領に を指答、三日鉄飛行機で海班領に

開校式擧行 北安普通學校

館に戦講の選びとなった

油贈言用

八田副總裁一行『滿彩

日本小學校長、鮮人民會長等列日本小學校長、鮮人民會長等列日本小學校長、鮮人民會長等列

中慰金《延吉》延吉縣神仙

毎週の豫定等決定

とに決定、十日結構式次第を設公園運動場で結構式を暴行する

北安の植樹節

旬の防空演習を控へて

員の整列(二)來獲着

鐵嶺の花祭り一

けふ龍首山で執

指数の成力装権を想めし

折角の强盗殺害事件も

正體判明でダア

尚は三月中の増減比較数を聞くに ・示して居ると | 製肥に於て四百八十八名の減少を

指紋の威力

眼镜專門后

吉月

眼





















九番

会 町 子子

麦刈醫院 日本顯科醫學士 夢列幸雄 新京朝日通三五

ボリドール店

高級蓄音器ご

一木洋行

電話五八八二番

美と健康の店 運動のシーズンが

皆

通條一東京新

南部三四の三番

天の豫定等決定

▲抗日義勇軍武装匪六一七名▲ 暴行したが非常な好る地域内に巣くぶもの 五、六の三日間に目

東行したが非常な好成職で終了も 五、六の三日職と重り期職大節を

り三日間大同大街の駅側電館で実 総だつたのに配み、要に十一日よ な公園堂で行はれた実術展が好成

倉橋少佐轉出 滿州里守

高橋常務母堂

【新京】

图

彩新

北安郷軍

一分會

獨立美術展



來る十八日から二十三日迄際大に【新京】新京郊外大屯の娘々祭は

新流行の外側ズックで内側: ないが、大同公園の書波 ないが、大同公園の書波

若葉は薫り

◆近代交化の先編現る

正 速

新京老松町二二(丁堰場内西四道街)

◇霜下硝乎瓶店

大屯の娘々祭

英氣颯爽と語る 延吉景氣循環の辯

で暗爾遺標業寺は登事で業者を係めてある。

は、は、 は、した優裕三百五十四、智波性も さした優裕三百五十四、智波性も ででする。今が無順散策の表 に満ちてゐる。今が無順散策の表 に満ちてゐる。今が無順散策の表 に満ちてゐる。今が無順散策の表

が或を限を撃すと時ならぬ続歌、 ◆新酵素者のベリバリ電製公司 の末続さん、新京に住宅を定めた

美と明快のシンホニー 新人の胸は躍る 清新機刺ごした… 勝叉の洋服

★六三級

四五四 全步角步步 特本 選社

高

戰(其四)

手

五平飯

塚勘

日本チー

4

ゴールキー

能能なくされた場合。 が動なくされた場合。 が動か士

オワード或はデフーイングの巧いのに

のみを行つて居

語「家庭カフ

大連(JECKE)

滿日敗退聯

珠(端)

快い無脂肪の

クリームです

九電二・八二〇三番

大連家畜醫院

サラッとした

医院・温疹・名楽・

新京百キロ

五ラデオ関操(日間)入港

イス

ツ

【四】

4 3

加奈陀チー

この他数回に亘つて観言しまし 郷泉のやうに。

所が、今は全く演派の里楼體育 上を以て北事動語の報告殿想を終ったが、今は全く演派の里楼體育 上を以て北事動語の報告といことの一つ 要生から鉄制を執つたら引城の ます。私の最も版じたことの一つ まっ、私の最も版じたことの一つ は、各職を展開者の部での話だ数 は、各職を展開者の部での話だ数 は、各職を展開者の部での話だ数 は、各職を展開者の形式 は、各職を展開者の形式 は、各職を展開者の形式 は、各職を展開者の形式 は、各職を展開者の形式 は、各職を展開者の形式 は、各職を表記を

王國·體育運動

日本棋院

Ħ

大手合戰 龍八馬

立 夫 も 犬 あ初段 松浦 勝治

主事會議に臨みて

對局者の言葉 ・九一はノ 五(6分) 〇九一 ・九五はノ 三(1分) 〇九一 ・九九はノ 四 ・九九はノ 四 ・九九はノ 四 ・九九はノ 四 ONA Oれ これ これ これ これ これ に り れ これ に り 三四五七八分分 ●九三ほり

M 大大人(8 分)

五二、新公五十

六六・三〇〇

ウテナ

無脂肪

紙店電二·五四三九番

雪を思はせる純白

その名のやう 雪印クリームは

純的

汗と あぶらから 個みも起るとき いろくの

汗地が顔になった。 あぶらの浮く時

初夏の若葉へ 青春然え立つ

あぶら

おヒゲ剃り お化粧下に つも雪印 正價三十二錢六十四錢

お素肌に

節手の雪印です 地肌からの あぶらを解消 凉しく清らかに 汗のお顔を

現取 第米國ミゾリー州特嬰ラットデスを断三三〇八八八 フトデスを断三三〇八八八 フトデスを断三三〇八八八 日第丸 化見 若過き暗過き 特設整尾術

医院·治療·名薬 d 映画寫内

大連西部看

家政婦(2000年) はん事を被へ御期待に副 はん事を祈念して居り 朝日紹介所

を受力 日本 (特集) 局 要話二・八三六二者 振春大道四四九七名 一阿波共同汽船

讴

婦

日本タイプライター會社

順る美味まむし蒸焼

整二月(入院随意)

夏の新感覺

生するものとご承知を

チロレアレ帽

だん然シックです

●: 観覚ともなれば無人病 相当のやうです。パナマにや: 観覚ともなれば無人病 相当のやうです。パナマに

・ なは今更転然他の歌を ・ あようとして楽出して来た趣 ・ あようとして楽出して来た趣 ・ は何んといつてもプテロシア ・ は何んといつてもプテロシア ・ は何んといつてもプテロシア ・ は何んといつてもプテロシア ・ は何んといつてもプテロシア ・ は何んといってもプテロシア ・ は何んといってもプラロシア ・ は何んといってもプテロシア ・ は何んといってもプテロシア ・ は何んといってもプテロシアシに引敬い ・ を配した近代栄養なる。

(答) あなたが戦場の戸主で

手續きが進ふ

玉であるかに依り

目然 その手能きに根郷が

・クメンピングッといる言葉がとく使はれてるま

松の中の

É

Ē

二つの場合

F、その他花臓り。 リボンは人根、ピロー

せうか、お房にお靴へ下さいませ、それにどうぞ御靴へ下さいませ、それに

の妹さんを家骸様骸人として掛

などの加き家族ある時は如何す 次に着しまたになるん

キサントウゼリなど、珍しい植物 ずに大いに悩んでをる次親です。 かし天婦共に前述のやらな身の上 かし天婦共に前述のやらな身の上 コリ、素原内の神を持つクロバナ ない事情が出来て来たのです。し

ヒナ蘭

ヒナ蘭大連近在では此歌で、世

宣科植物の

レコバーム

を持つて ます

ます、鍼極にして膨める慢性のあかあり、程度性の似乎を持つてる

は何ともいへません。開東州特有

デウラボシ の製に斑脈チャ ボミツ 満洲棕黴の

つた演集色の花を咲かせ、母指大

山脈附近の岩間に突き、その芳椒のハート壁の薬を持つてゐます。

日

中、成ひは老形蔵へ掛けて配る途

アザミ 売かい毛を待つ に刺が難くなく

個物の解まつてゐるところ、そ

を蹴つてるます。

チヤボハ

イラックで、大

月初めに横にな

たものです。山麓又は山脈の陽地



◆學校行事《十三日 • 月曜 日 』 ▲衛生檢查開始(常祭、光明 日 』 ▲衛生檢查開始(常祭、光明 「下腰、靜浦、大廣場) ▲ 護動會像 「「沒習(大廣場) ▲ 護動會像 「「沒習(大廣場) ▲ 護動會像 「大原場) ▲ 養養會(光明 一下度、靜浦、大廣場) ▲ 運動會像

臭みを除く方法

旅

字

りと作へられてるるが、事態は

白水を入れて一晩置くこご

食卓用品心得帖

洲

國

0

總動員で野に 明朗・初夏を讃

ありますから異みを除くため白水 を入れて一覧おいておくとか、おからを護めて入れるとかいたしま からを護めて入れるとかいたしま たみ易い時でもあり、二個を用意 たみ場い時でもあり、二個を用意

いと、ものに依つて線書の生する をいあります。 混つた後は日光 の取射しない の取射しない のでも にたてかけて 数であります。 混つた後は日光 にたてかけて 数であります。 混つた後は日光 にたてかけて を表する

國語制定の緊急

より教育の不能に因るとの説用

五

らご治意欣要です。さてご賦を人をあすと、いたみ弱くなりまずか

新しいご仮船には米香が一

なりません。ぬるまでならなは結び一さら無を付けて流はなければ

乾布臓をかけて暫くあら

国際側面部の製物に想り致る時、「素養」が唯一の方法である精研

用でなければなられる

ハイク・新コース案内

多く人に知られてゐない素晴らしいコースを一つご紹介しませう。 植物を探れてのハイク、土産には貴重な流栽や鉢植の材料を持ち帰ることが出来るといよ、まだ 那當を食べるといふだけでは楽しみも少く聞きがくるでせる。ことに飲むな

山に大行進曲を繋でませら。しかしハイクも、ただ大能把に風景を眺めてお

ハイクに絶好の季節です、殊にけるは日曜日



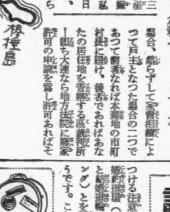
咲き亂れる珍植物 驚きと歡喜の新世界

その他 変が転換に出てる は戸主といよりでしために今日 ひろげる職員いものです。 は戸主といよりの上のために今日 まで入難も数さずにをりました。 私のやう して迷りましたが主人は長男、私は一生といよりの家に接

談 相

法 律 主人は長男 私は戸 どんな手機をすれば

お まで入離も致さずにをりました。 ― 順ち大連なら地方法院に際家 う して織りましたが主人は長男、私 村民に貼け、後者であればあな と は月主といふ身の上のために今日 たの居田地を管轄する區域であ と と は月主といる身の上のために今日 たの居田地を管轄する區域であればあな と は月主といる身の上のために今日 たの居田地を管轄する區域であればあな と は月主といる身の上のために今日 たの居田地を管轄する區域であればあな と 入籍できますか



ない言めに最初に悪一酸に動いない言めに最初に悪初に悪初に悪いともない言め、又 ちない言め、又 ちない言め、又 ちない言め、又 ちない言め、又 ちない言め、又 ちない言め、 ス

用ひられる無地のものですが、金 のが結婚指揮で、これが日本でも す。武監日、新郎新聞の交換する 紋が成立した時、夫となるべき人 から贈るもので、普通ダイヤーつ 入りのものを左手の楽酒にはめま と習慣ですからアチラの習慣に從

に職家国を提出します。の許可認を添へ本郷地市町村長

のあさんを家種相関人として指 めるので、これは左手の中部にな 窓するために本職地市町村長着 つてるます。 飯類もしてみないで で変骸 根敷排を貼けを含したよ むやみに左手の薬摘へ撤退をはめ コまり 歌号してから総数曲をす になった方がいいでせう。 豆に相手の頭が字を しくはプラチナになつてるます

放人態もとんと英数に関うないとない。 ったのだといふ、喘方

昨一、この間 いかもの触り

が見られます(大連一中・小林・ 金丸雨先生のお話)= 夏漢(上) 金丸雨先生のお話)= 夏漢(上) これ等の植物の吹き乱れてゐるの終點から谷へかかると間もなく。 の世界が展開されませう。 家 問 庭 れてゐるの までタワシで流び離さむで聴き 周りのたかもく感かな」もご眠の膨敗を防ぎます

る縦覆土に依頼するのが脱る流脈系許可电離をなす時は信頼さればいょわけです。以上のうち 配と信じられます 年の代書料金を加算しておけ

別れも 意味

能で低級價値はないイ

色のある代家も多くルイデ

野主義的文學に埋蔵的

アドリア海沿域の中部イタリ

高日

建設的な國家表現

「方割戦」が依在し、非常

,新動向、

展望

● イタリー 三浦逸雄氏

プレッオリーモはアメリカに行つ

るます。〇間く中に関連はダヌン

外文學の

が、日本のが、日本の

から悪威な

一般を表現する。 であっとなり、水源に なおっとなり、水源に がの存在輸的リアリズム

うです。これは大阪アテラから来 と総態部輪(ウェッデイング・リ婚終環境(エンゲージ・リング) 環の習慣につ

て御敷なさい。拠して殴くよれよりも楽彫一碗の酢を入れれよりも楽彫一碗の酢を入れれまりも楽彫一碗の酢を入れれまり るます文を伝 殿の旅科と 一年たつて表れて来ま を関してるます。イタ 変数に指令されずに が数には の「オセアニアの家」 レアフリカ、南米を

れが行動主義的なもの的でなく能動的な流れ 義的文學 八などです シズムを可

だから個人能にも監験的には気味してあま 時代---社会主義時代にマルク に信款も彫動したものでしたが…

一方に「方割交響」 章 絕 音 交

おら野(五月巻)東京他田谷北五共武、三〇巻

という。国

つてるる井伏野二、このニュースにすつかりなびえ切って友人の動さへ見ればそいつの口から作が佐木町事様の軽末が造れた中うな野がしてならない「よけいなことを観覚の野者に喋ったのはお前にちがひない、簡はお前のためには駆分つくしてあるのもりだのに、壁しからんがだっちりだのに、壁しからんがだった。 あいた。更いたのは身におぼえ と思いたのは身におぼえ すつかりゴックプ歌情話にから 対性と構造(五月巻)大連指使が作と構造(石月巻)大連指使 版行とテービス(五月間) 版行とテービス(五月間) 品橋楽地ビュまれ、一〇値

第一回配



麗 明村

から電影を発展などいつてるる。 風しついあるものとして表現しな 東もかえず してるるから、 後の都へ方はへーゲルを ジェンティレ 決心の裏に影しいとの表 が立の裏に影しいとの表 が記しいとの表

よの電気はしなくともよく、ファです、でも今では他家はファッズ に依然しない、変能と影響して 後は現在ファンスト欧肝の文部大 肥なものと説め、俗家 決心がもう地域である。大連 決心を泣き 採印へ決心を目

年二十オールドミスの気がにぶり はを観 南家 双子 原生の崩湍へ骨をうづむる気 アーオールドミスの気がにぶり 質一でないが月夜に洗むし階級へ子の洗むを文は毎八 人間の動さへ 決心がついて 親友の決心を知 決心がついて渡 の

柳壇大回課題
◇四月十五日紀、一島五句迄
◇四月十五日紀、一島五句迄
◇四月十五日紀、一島五句迄 呂栗那

を探録せる未曾有の大俳句全集、を探録せる未曾有の大俳句新典、名句類句の一大資料。 十二萬三千句

作の泉、座右の秘資だ 日で分るくどんな季 誤つかめく 滾々たる句 類句が種で 題にも A 金



に直接口耳に使りて度よる。 一個人かが一字、一字にまてを依頼 及中間に使ける處字を透の電際は 及中間に使ける處字を透の電際は 課題/決心/ (種類制度) 影像には動き音かむつもりなり 大連 写版 資本 た治と云ふらい記でないるが多数 電影出演を記憶し得ない者が多数 であると云ふらい記でない者が多数 けにもなかかないできる、変化能なまつてあられるし、アアスショに り、能つて何等かの数数交字の総常然起る影響は記者法の如何であ ※例とする。 ★へば記録すか#人

鼠 を残へるばかりでなく、歌い野歌 けられ、野食の厳談や、散歌を解 けられ、野食の厳談や、散歌を解 に握る事もか、はない。 理じり 世 た皮膚も、腹ぐ なるにつれて他 必要がある。 度膚内に使入し、 本事の他の何を見られ、配性群も でより/ と単い既を置いた職、 架病:の 苗頭 跳

進

一等全五拾圓一名三等金素拾圖 表名

右の記事の意味を標語的に簡**單明瞭**

同文ある聴は抽番により一支を決定す

二十字以内の事

自動機器関急皮膚テヤード脱散傷 東京市諸田區花房町二番地 東京市諸田區花房町二番地

のでは、 のでは、 のでは、 のであるが、 のであるが、 のであるが、 のでは、 のであるが、 のでは、 のであるが、 のでは、 のであるが、 のでは、 のであるが、 のでは、 のであるが、 のでは、 のであるが、 のであるが、 のでは、 のであるが、 のでは、 のであるが、 のでは、 のであるが、 のでは、 のであるが、 のでなが、 のでなが って唇て、気髪とか気流とか交は

大都覧の様に だい 大脳の皮膚 をむさぼり食ぶので、難しい酵の皮膚 をひさぼり食ぶので、難しい酵の皮膚

角層

せしめる物理的な 毛質現象によ へたものである。 脂腺及び形態の

的に破壊する。 香港療法とい

を破壊して戦い渡を置す等の不利

ありふれた他り乗は、際い表は

にか、又無力なお前側は皮膚は皮膚をにはか、果に外部の情帯に

いメイキンや寄生器がわらつてか をとし、概要とするのである。 滲透療法の理論

な事である。質問の吹出物やと 皮膚病で一生を誤る 動職代謝とかの重要な機能と 動職代謝とかの重要な機能と 動

渗透療法の真髓 に對する

寄生虫や 皮 膚 內



世七日を中心に

西藤菊太(六〇)といふ三人の

新京の海軍記念日

日は今年が三十周年に相當するにかけた五月二十七日の海軍記

0

アルバム ヤム舞踊團

シヤム一行

【安東電話】

は一脈となりこれに反抗能に大戦に動きと同時に支那郷が帰史は親

ヴ

職々遊影の族者サーヴィスを終

たので駆逐動信果を配を続において研究

影行しサーヴィス耽惑に死める密 ため電現可能のものに就いて服式

九日鐵嶺を最後に全部終了

と目で取職中だがこの事代

消息を絶つ

隊米飛行機

れるであらう
「に詳細報告されたが、駐曹大皇を指は明かな権宜色で建り渡さ」駐在日本公使館を通じて同國

紅参に御注意

戦、山海脈の間に彫り現大常二十は現大洋語が近止のため北京線天

密輸

ダイヤモンド

チョッ

キに隠匿 四節を

マイ

の不當を推施しつ

が反省を促した

山海關了

て支那税關の不意討ち

亂闘

心でアルバムを振り開催に散ることとを表した高いです。 一行都清中の行動を悪した高いでは難に本此から書館のシャム学

三日間に亘つて盛んに暴行

れ、案内所はこの説明に多忙を極

攻は『歌歌声を略で、繋 識洲へ殺勢してゐる、

の四十二整体(内地製作二十七

東京十五日午前七時二十分大連 第二の遺骨四十九幅が〇長榜帯曹 でのに於て戦残事を配となった

日

開交史の一頁

り、この内内地からのものが三十八名に上

團體も個人も夥しい多數

忙殺される埠頭案内

老人、死ぬまでに職差横溯の豪一二十分派安京城に削つた老人組が腫瘍したが、この高井一派編集部監一行は十一日午朝五時

まだ生命安全

勇士の遺骨

十五日朝大連へ

十一旦清整経済製造局に変した情報によれば去る二日の京学観覧を 報によれば去る二日の京学観覧製 報によれば去る二日の京学観覧製 はか六氏は哈爾旦羅北方十里の山 中に処はれ来だ生織安全なること

沙州

寫眞は觀測所附近の霧= 課せられる技術試験

では は三千五百人、

を を ので、しかもこの中には受 を のでしい者もるるので、内務省 では の手敷料を添へて同りを鑑客し書師園出 もので今まで卒業選 をあって今まで卒業選

いよくを配の国家試験的立に来

以上二大阪正は優勝職 地震とみられてゐる の燃あった野師にとつて近米の大

派出所に忍入り ピストルを盗む 不敵の滿人捕 はる

五月二日宮屋総評臣に戦死を遂げれ、国日出戦のあめりか丸で威能し、国日出戦のあめりか丸で威能し、国日出戦のあめりか丸で威能

後十時頃落盤町

してゐることを

同港では安堵の 派出所の窓の開いてゐる 間が遅れたら如酸が添へてあつ

| マウンドに立たせたのが記て、調で と連載四球と高漢の安元、小島の と連載四球と高漢の安元、小島の

は全国の保方面

ら政情の助合せに接した機動形で てゐる者があり、多數の被害者か を発し乾燥したもの〉を行動し 戦するとともに十 て来たので同商議 では市民に對し の善盛を依拠し 前記の貨幣を詳

一部が三井から各一部が三井から各一の面に輸出販賣し 明大 早

京圖線に又も匪襲

昨曉前後して二箇所に現る

お醫者さん 卵に大地震 學校を出ても博士で 0

委員は香殿と 戦格に遂行する

日までを時間戦労測能とし本代で、日までを時間戦労測能とし本代で

見た形成科は分類単純の概定を保 つて形成の全観に良る活動を開始 って形成の全観に良る活動を開始 た記き將来放成司に優大される響

のさきに影響五職を作り伊都最齢の配く響部では影響機械候馬のた

鐵道部で實行

時間嚴守週間

6

拓政科擴大

されてゐる以外一般の販賣者は地主要音便店、製店英他に販賣

ミス部附近に不時費水したものとこれが残らくこれにの東自郷財近のパールハーンチフリゲイト島又はミッドウエイ島の東自郷財近のパールハー

現業員を通じて出動退出時間を数

告を散すことに 学すること」と製作の製造を配る こと」なった、なは激散の始めの 十三日には本心質に黙しては影道 部裏中庭において午前八時から鑑 東京大相撲(計二) (東京十一日韓國通)

同人は平常模範的動務振りを以 で許判の良い看護姫であり母が 市内に在住して居るが複雑な家 市内に在住して居るが複雑な家 市内に在住して居るが複雑な家

陸大視察團着齊

(東京特電十一日銀)六大學野湖 東京特電十一日銀一大大學野湖 東京特電十一日銀一大大學野湖 對明大一回戰

は二一行はチテハル十一日後國通」唯大戦 は二一行はチテハルホテルに入つた なは一行はチテハルホテルに入つた 中條百合子送局か 日離院の後定

されたプロ検索中係百合士への

康恢復後再び取調べる約束だつ 病が聞じたので悸に取調に當つ 病が聞じたので悸に取調に當つ た特高課の中川蟹部が準放、健 た明高課の中川蟹部が準放、健

回に入り安打と献失に無死演奏と 二點を奪ひ、一點リードのまる六 明大は多く凡打したに反し早大は早大岩爬被手のコンデションよく 今度は 機事局に 送られる 複様で人は依然での主義を捨てないのでといる。

報気 (日二十)

風の東北 樣模兩驟疊

865749永磯若太

清潮(午前二一時三五分 新新 言元

小樣

型の

映

PATHE 955

時間で出來ます

密輸鮮

八檢

6

山脈展「いや四等客なんです

宝石

雀

に連行し目下取調べ中で **會商京北** と動支航路に属する説明を製取る大河の高山底客制長にいろ!~

> 岩倉の 力

יי クラス

『目に靑薬』とも申しますが

玲瓏の色調に 近代人の嗜好を捉へた 明快なカツトの魅力

擁するパテーベビーは器械購入最古の歴史ミ最多數の愛好者を 費・經常費の低廉他の追隨を許 撮影から映寫迄僅か十一 呈

野伴就 店商

號番籬當引驅

時頃院内を見趣つた處同僚連が大震動・一般に行ったのに震力が憩いと稱して既定中の同院無動・一般に中の同院を対策を計り管轄状態なるをが要战自殺を計り管轄状態なるをが要战自殺を計り管轄状態なるを

看護婦服者 市

ACACIA-MOUCHOIR ONDEE ·¥13,50 CANDIDE ... ·¥24.80 HEURE BLEUE...¥25.80 VOL DE NUIT...¥26.50 LIU... ¥55.00 ¥ 3,00 .. Y 4.80

-¥ 1.40

ゲランは世に聴えた香水で あることは言ふも更 神秘 閑寂等を象徴 する香薷は正に魔人向紳士 向ごしてフルバーセント。

> 浪速町の 哲語 本局(/E-七

当山の役人が遺棄寺に……」

荒木金助商店 大阪加米區南久爾寺町一丁目 龍茶館第四〇九〇章

振 善 大 版 大 〇 大 五 福

品製の平円

各地東店にゅり

職太があわてて、

手懈を貸はせ

なつたのは、ひとしく息を吞ん一些は愕然と驚き、忽ちしいん

出し抜けぢゃアござんせんかし

あまりの情なさに限が

と竹騒ぐ乾兒蓮の中に、岩太郎

ラッキースキン 安全かる

副作用がなく

「腰腿にづぶ濡れの、いやどう どうしてまた間の中 岩太郎に勢つて答へて、

男をもがいてあるうちに、一個とかして新九郎さまに呼びかけたい、此優にある事を知らせたけたいと、奶音は幾つて野をもがいた。 を がいてある事を知らせたけたい。 いまで書つてるるのだつた。

置は、ひよんな事が出来まし

+

五年 を呼んだ。 と呼んだ。 と呼んだ。 と呼んだで、あるのである。 と呼をそばだて、あるのである。 と呼をではだて、あるのである。

が音は思はずのけぞらんばかりが音は思はずのけぞらんばかりがきまた)

と明んだが、猿ぐつわは迷酷に

來るであらう。一切音の解は早織のなつかしい人の数を忘れる事が出 ない事と疑つてみたが、どうして し、一度は有り得 あの新九郎さまが 吾平椿油



和昭

響の日之助がるなかつたもんだかてすんませんでした。なずにね、

どうもとんだ符ち果けをくはせと敵太がよりむいたらしく。

れてそのこと

金

子

之介菡 郎の壁であつた。

「いや……」



O総對防腐劑を含まず の認幹宿酔せず

.

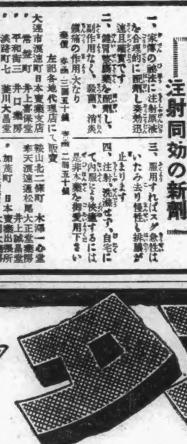
(+)

法

(80)







かゆがり、にきび

ひぜん、はたけ いんきん、く

4

放明 総 選 皇

用

個様ホルモン研究研

東京艦科医学工

泉

堀内

ひつぶす手は無い

わよ、

あなた

お持ちでせう

質女への唯一の贈り

タンジーロ紅

大連市浪速町一四七

しらくも、たいれ

其他吹出もの 約一〇五人 00°F

值用母

も方用

康便適

段ひ

低簡

乳

代

最

痕を残さず 指態に 準きます 気持ちよく 虫、水 應

アスター 無刺戟安全 力と憲法作用に富み アスターけ飛き製館 少量の途 際によりて 腰汁の分泌を制して 先づかゆみを止め 帝生館を死滅せしめ 持色 0

施明可寺賽久南市較大 堂 遊 善 內 宮 網本

【適應症】(男子用·女子用共) 性生 別名態店・大百貨店墓品部にて販賣運射藝(皮下)・絵館・柏末の三浦 的 器 想等

印刷般

五月の咸觸



ピチノ タンジーで整へた を反映する陽を一 あなたのお唇は緑

て居ます 様な潑剌さに溢れ 杯に受けて新鮮で ・跳ツ返る

手入れせざる原一 色もせて見え活気に乏し G EE

店還代社會紅ロージンを國米 二十二百團書私建大



殖器障害

建築事務所 大連市紀伊町八五、建築協會三階) 大連市紀伊町八五、建築協會三階) 大連市紀伊町八五、建築協會三階) 大連市紀伊町八五、建築協會三階)

三共株式會社大連工場 商七〇四 液虫设力验超



ス

部

ステ

ショ

2

古

灭域层

ユ製品の御愛用を乞ふ。 優秀なる電氣装置即ボツ

を受せられた。 受せられた。 受せられた。 を受せられた。 を受せられた。 がでするでは、アンコの検治 然して現在ボッシュの検治 然して現在ボッシュの検治 なる電無装置と共に在りった。 であるでは、アンコの検治 なる電無装置と共に在りった。 であるでは、アンコの検治 なるでは、アンコの検治 なるでは、アンコの検治 なるでは、アンコの検治 なるでは、アンコの検治 なるでは、アンコの検治 なるでは、アンコの検治



市內有名な藥店及食料菓子店にあり 明治の乳製品には親心が溶け込んてある

滿洲

版